

# 市有施設の石綿含有断熱材使用煙突一覽

施設名	【総繊維数濃度】* (本/リットル)	
	ボイラー室等の室内	屋外
総合体育館 (ボイラー室)	0.22	0.17
総合体育館 (発電機室)	0.22	0.17
陽光園	0.15未満	0.15未満
あじさい会館	0.15未満	0.15未満
老人福祉センター若竹園	0.22	0.17
相模湖総合事務所	0.15未満	0.15未満
藤野総合事務所	0.15未満	0.15未満
南区合同庁舎	0.15未満	0.15未満
公共下水道深堀ポンプ場	0.15未満	0.15未満
公共下水道古淵ポンプ場	0.15未満	0.15未満
公共下水道中和田ポンプ場	0.15未満	0.15未満
公共下水道中淵ポンプ場	0.15未満	0.15未満
城山学校給食センター	—	0.15
津久井中央公民館	0.22	0.11
図書館	0.056未満	0.056未満

総繊維数濃度は令和5年4月現在の数値です。

- ※ 総繊維数濃度とは、顕微鏡で見た際に石綿に似た形状の繊維をすべて数えて大気1リットル中に何本あるかを算出したものであり、石綿以外の繊維が含まれている可能性があります。
- ※ 大気汚染防止法に基づく石綿製品製造工場に対する敷地境界基準：10本/リットル
- ※ WHO環境保健クライテリア (EHC 53)：「都市における大気中の石綿濃度は、一般に1本以下～10本/リットルであり、それを上回る場合もある。」「一般環境においては、一般住民への石綿曝露による中皮腫及び肺がんのリスクは、検出できないほど低い。すなわち、実質的には、石綿のリスクはない。」
- ※ 複数回調査を実施した場合は最大値を表記しています。